

科目名	長期インターンシップ(情報工学コース)				英文表記	Long Term Internship		2015/2/20		
科目コード	6021									
教員名: 伊波靖 技術職員名:								作成		
対象学科/専攻コース					学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間
創造システム工学専攻・情報工学コース					専1	選	学修	4-12単位	実習	集中講義
科目目標	①長期間にわたる実務経験を通して、職業意識を向上させ、実社会に必要な素養・協調性・能力・価値観を身につけ、自らのキャリアデザインにつなげることができる ②高専で学んだことと働くことを関連付けて考えることができる ③就業経験および共同研究・受託研究を通して、研究開発の意義を学び、遂行することができる									
総合評価	研修(日報による評価40%)および研修先の評価(40%)、およびインターンシップ報告書の内容(20%)で評価する。60%以上を合格とする。 履修に必要な書類: 受入許可書および日程表(この提出をもって履修許可とする)、日報、派遣先からの評価									
科目目標達成度とJABEE目標との対応	科目達成度目標(対応するJABEE教育目標)		達成度目標の評価方法		ルーブリック					
	① 長期間にわたる実務経験を通して、職業意識を向上させ、実社会に必要な素養・協調性・能力・価値観を身につけ、自らのキャリアデザインにつなげることができる(B-1,B-3)		研修(日報による評価)および研修先の評価、およびインターンシップ報告の内容で評価する。		理想的な到達レベル	標準的な到達レベル	最低限必要な到達レベル	セルフチェック		
	② 高専で学んだことと働くことを関連付けて考えることができる(B-1,B-3)		研修(日報による評価)および研修先の評価、およびインターンシップ報告の内容で評価する。		高専で学んだ専門分野・一般科目の知識が企業などどのように活用・応用されているかを理解できる。	高専で学んだ専門分野・一般科目の知識が企業などどのように活用されているかを理解できる。	研修/実習を通して、仕事の内容や進め方を理解することができる。			
	③ 就業経験および共同研究・受託研究を通して、研究開発の意義を学び、遂行することができる。(B-1,B-3)		研修(日報による評価)および研修先の評価、およびインターンシップ報告の内容で評価する。		就業経験および共同研究・受託研究を通して研究開発の意義を学び遂行することで、自らのキャリアデザインに活かすことができる。	就業経験および共同研究・受託研究を通して、研究開発の意義を学び、遂行することができる。	就業経験および共同研究・受託研究を通して、研究開発の意義を学ぶことができる。			
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4	JABEEプログラム名称			メディア情報工学		
			○	○	JABEEプログラム教育目標			B-1,B-3		
評価方法と評価項目および関連目標に対する評価割合										
	目標との関連	定期試験	小テスト	レポート	その他(演習課題・発表・実技・成果物等)	総合評価	セルフチェック			
評価項目		0	0	100	0	100				
基礎的理解	①②③			25		25				
応用力(実践・専門・融合)	①②③			25		25				
社会性(プレゼン・コミュニケーション・PBL)	①②③			25		25				
主体的・継続的学修意欲	①②③			25		25				

授業概要、 方針、履修 上の注意	<p>【概要】 学校教育と就業体験の結合により、より高い職業意識を育成し、自主性・創造性溢れる専門性高い人材生成を目指す。習得した専門知識を生かし、学外における実務研修により、実社会で必要な要素・能力(企画力、計画性、実行力、労働・契約の意義、コミュニケーション能力、情報管理など)を実践レベルで身につける。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 履修を希望する学生は、各コース科目担当教員の指導を受け、授業計画に基づいて、インターンシップを実施する。 2. 実際の現場で長期にわたって業務を体験することで、実践的な技術を理解する。 3. 長期間にわたる実務経験を通して、職業意識を向上させ、実社会に必要な素養・協調性・能力・価値観を身につける。 4. 学校教育と就業体験の結合により、より高い職業意識を育成し、自主性・創造性溢れる専門性高い人材生成を目指す。 5. 習得した専門知識を生かし、学外における実務研修により、実社会で必要な要素・能力(企画力、計画性、実行力、労働・契約の意義、コミュニケーション能力、情報管理など)を実践レベルで身につける。
教科書・ 教材	教員作成資料、企業作成資料

授 業 計 画					
週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容	自学自習 (予習・復習)内容	セルフ チェック
1	講義内容説明・ガイダンス	1	インターンシップの意義と講義の進め方についてガイ		
2	インターンシップ先企業研究	9	企業研究、大学受け入れ先検討	企業・大学の調査	
3	インターンシップ	160	約4週間の企業研修・大学での研究 ①企業における多様性を理解し、自らの進路として キャリアデザインを構築することができる ②企業における社会的責任を理解できる ③企業活動が国内外の他社との関係性を理解できる	研修研究内容の自己研究	
4	成果報告まとめ	10	インターンシップ報告書の作成、報告会資料作成および発表	資料作成、プレゼンテーション	
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
期末	期末試験	[0]			
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					
26					
27					
28					
29					
30					
期末	期末試験	[0]			
学習時間合計		180	実時間	135	
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的所用時間(試行)	
①	企業内研修、大学研究での課題レポート			各2時間×5回	
②	課題発表(テーマに沿った課題について調べ、発表資料を作り、発表する。)			各2時間×5回	
③					
備考欄					
<ul style="list-style-type: none"> この科目はJABEE対応科目である。 関連科目: ◎インターンシップ(4年)、卒業研究(5年)、特別研究(専攻科1・2年) 					

学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。(45分=1、90分=2)